

平成 19 年 8 月 3 日

# 第 10 期 第 1 四半期報告書

(平成 19 年 3 月 21 日～平成 19 年 6 月 20 日)

会社名 (定款上の商号) オーエム計画株式会社  
英文名 (英文商号) OM Environmental Planning, Inc.  
コード番号 2401  
代表者の役職氏名 代表取締役 石原 信也  
本店の所在の場所 静岡県浜松市西区村櫛町 4601  
電話番号 053-488-1553  
連絡者 財務担当取締役 飯田 祥久

## I 四半期の業績

### (1) 損益計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	第 10 期 第 1 四半期 自平成 19 年 3 月 21 日 至平成 19 年 6 月 20 日	当期累計 自平成 19 年 3 月 21 日 至平成 19 年 6 月 20 日	前年同期累計 自平成 18 年 3 月 21 日 至平成 18 年 6 月 20 日
	金 額	金 額	金 額
I 売 上 高	319,096	319,096	269,825
II 売 上 原 価	246,147	246,147	197,184
売 上 総 利 益	72,949	72,949	72,641
III 販売費及び一般管理費	78,263	78,263	99,388
営 業 損 失	5,313	5,313	26,747
IV 営 業 外 収 益	2,026	2,026	8,822
V 営 業 外 費 用	3,651	3,651	8,149
経 常 損 失	6,939	6,939	26,074
税引前四半期(当期)純損失	6,939	6,939	26,074
法人税、住民税及び事業税	—	—	—
四半期(当期)純損失	6,939	6,939	26,074

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

期 別 科 目	第 10 期 第 1 四半期 自平成 19 年 3 月 21 日 至平成 19 年 6 月 20 日	当 期 累 計 自平成 19 年 3 月 21 日 至平成 19 年 6 月 20 日	前 年 同 期 累 計 自平成 18 年 3 月 21 日 至平成 18 年 6 月 20 日
期 中 平 均 株 式 数	4,320 株	4,320 株	※注 1 3,982 株
1 株 当 た り 四 半 期 ( 当 期 ) 純 損 失	1,606 円 32 銭	1,606 円 32 銭	6,548 円 21 銭
潜在株式調整後 1 株当たり 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	※注 2 —	※注 2 —	※注 2 —

※注 1 平成 18 年 6 月 13 日付で新株予約権 370 株が行使され、普通株式の発行済株式総数が増加しております。

※注 2 第 10 期第 1 四半期、当期累計及び前年同期累計につきましては、最終利益が損失であるため、潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益の金額を記載しておりません。

(2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

期 別 事業部門	第 10 期 第 1 四半期 自平成 19 年 3 月 21 日 至平成 19 年 6 月 20 日 金 額	当 期 累 計 自平成 19 年 3 月 21 日 至平成 19 年 6 月 20 日 金 額	前 年 同 期 累 計 自平成 18 年 3 月 21 日 至平成 18 年 6 月 20 日 金 額
住 宅 ネットワーク 事 業	284,799	284,799	213,150
パッシブソーラー事業	27,382	27,382	56,675
そ の 他 事 業	6,915	6,915	—
合 計	319,096	319,096	269,825

※ 上記金額には、消費税は含まれておりません。

## (3)貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	第 9 期 末 (平成 19 年 3 月 20 日現在)		第 10 期 第 1 四半期 (平成 19 年 6 月 20 日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
( 資 産 の 部 )		%		%
I 流 動 資 産				
1. 現 金 及 び 預 金	202,658		113,400	
2. 受 取 手 形	170		170	
3. 売 掛 金	197,617		307,061	
4. 商 品	92,969		170,315	
5. 未 収 入 金	45,660		3,381	
6. そ の 他 流 動 資 産	35,177		63,235	
7. 貸 倒 引 当 金	△1,900		△1,900	
流動資産合計	572,352	77.5	655,665	63.1
II 固 定 資 産				
1. 有 形 固 定 資 産				
(1) 工 具 器 具 備 品	2,314		2,208	
(2) 一 括 償 却 資 産	394		294	
有形固定資産合計	2,708	0.4	2,503	0.3
2. 無 形 固 定 資 産				
(1) ソ フ ト ウ ェ ア	456		282	
(2) 電 話 加 入 権	291		291	
(3) の れ ん	116,400		333,992	
無形固定資産合計	117,147	15.9	334,566	32.2
3. 投 資 そ の 他 の 資 産				
(1) 投 資 有 価 証 券	20,000		20,000	
(2) 関 係 会 社 有 価 証 券	10,000		10,000	
(3) 敷 金	5,888		5,888	
(4) 保 険 積 立 金	5,561		5,544	
(5) そ の 他	4,400		4,400	
投資その他の資産合計	45,849	6.2	45,833	4.4
固定資産合計	165,706	22.5	382,902	36.9
資 産 合 計	738,059	100.0	1,038,568	100.0

※ 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

※ 事業譲受けに伴い、取引規模が大きくなり、売掛金及び商品残高が増えております。

(単位：千円)

期 別 科 目	第 9 期 末 (平成 19 年 3 月 20 日現在)		第 10 期 第 1 四半期 (平成 19 年 6 月 20 日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
( 負 債 の 部 )		%		%
I 流 動 負 債				
1. 買 掛 金	138,604		236,841	
2. 短 期 借 入 金	120,000		120,000	
3. 未 払 金	63,292		27,244	
4. 未 払 法 人 税 等	726		8	
5. 預 り 金	1,632		3,298	
6. 賞 与 引 当 金	8,700		13,050	
7. その他流動負債	627		1,589	
流動負債合計	333,583	45.2	402,031	38.7
II 固 定 負 債				
1. 長 期 借 入 金	—		241,660	
固定負債合計	—		241,660	23.3
負債合計	333,583	45.2	643,691	62.0
( 純 資 産 の 部 )				
I 株 主 資 本				
1. 資 本 金	163,855	22.2	163,855	15.8
2. 資 本 剰 余 金				
資本準備金	153,855		153,855	
資本剰余金合計	153,855	20.8	153,855	14.8
3. 利 益 剰 余 金				
(1) 利 益 準 備 金	692		692	
(2) その他利益剰余金				
繰越利益剰余金	86,073		76,473	
利益剰余金合計	86,765	11.8	77,166	7.4
株 主 資 本 合 計	404,475	54.8	394,876	38.0
純 資 産 合 計	404,475	54.8	394,876	38.0
負債・純資産合計	738,059	100.0	1,038,568	100.0

※ 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

※ 事業譲受けに伴い、取引規模が大きくなり、買掛金残高が増えております。

(注)

期 別 項 目	第 9 期 末 (平成 19 年 3 月 20 日現在)	第 10 期 第 1 四半期 (平成 19 年 6 月 20 日現在)
	発行済株式総数	4,320 株
1 株当たり純資産額	69,207 円 33 銭	67,101 円 01 銭

※ 平成 16 年 5 月 26 日に A 種優先株式 1,000 株の発行を行っておりますが、上記発行済株式総数には含めず、また当該優先株式の発行金額を純資産額から控除して 1 株当たり純資産額を算出しております。

(4) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

項 目	株主資本				株主資本 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金		
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	
平成 19 年 3 月 20 日残高	163,855	153,855	692	86,073	404,475
第 1 四半期中の変動額					
剰余金の配当	—	—	—	△2,660	△2,660
四半期純利益	—	—	—	△6,939	△6,939
第 1 四半期中の変動額合計	—	—	—	△9,599	△9,599
平成 19 年 6 月 20 日残高	163,855	153,855	692	76,473	394,876

(5) 貸借対照表及び損益計算書作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しています。正規の決算において採用している会計方針等は「会社内容説明書 第5 経理の状況 重要な会計方針に係る事項に関する注記」をご参照ください。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 固定資産の減価償却の方法	各四半期の減価償却費は年間発生見積額の1/4に該当する金額を計上しています。
2. 税金の計上基準	法人税、住民税及び事業税は、受取利息等の源泉所得税、及び税引前四半期純利益に年間の見積実効税率を乗じた金額を計上しております。
3. 経過勘定項目	未収収益、未払費用等の経過勘定項目のうち、重要性の低い項目は資産又は負債に計上せず期間費用として処理しています。
4. 消費税等の会計処理	仮払消費税等及び仮受消費税等を相殺し、流動資産の「その他」に計上しております。

なお、当該四半期貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書については、監査法人の監査を受けておりません。

(6) 会計方針の変更

該当事項はありません。

## II 第10期 第1四半期(平成19年3月21日～平成19年6月20日)の業績の概況

当四半期におきましては、住宅ネットワーク事業の主要業務であるOMソーラーシステムの販売棟数は予想を下回る推移となり、また、パッシブソーラー事業の主要業務である施設建材販売の売上規模が縮小した為、減収となっております。一方、事業譲受けにより、新たに一般建材販売及びシステム住宅販売の収益が計上された為、売上高総額は前年を上回る結果となりました。

売上高の前年同期比は18.2%(49,272千円)増であり、その主な要因としましては、一般建材販売とシステム住宅販売におきまして約86,000千円増加、OMソーラーシステム販売と施設建材販売におきまして、約47,000千円減少したことが挙げられます。

当四半期における利益は、売上総利益につきましては、一般建材販売やシステム住宅販売等の割合が増加した為、全体の利益率が下がったことから前年度とほぼ同額の72,949千円(前年同期72,641千円)の計上となりました。営業利益につきましては、販売費及び一般管理費において、のれん償却分が6,000千円程度増加しているものの、全体では21,000千円程度の経費削減が行われました。

以上の結果、当四半期における売上高は319,096千円(前年同期269,825千円)、経常損失6,939千円(前年同期経常損失26,074千円)及び四半期(当期)純損失6,939千円(前年同期四半期純損失26,074千円)となりました。

### Ⅲ 第10期通期の売上高及び利益の予測について

(単位：千円)

科 目	期 別	第9期 (実績)	第10期 (予想)
		平成18年3月21日 平成19年3月20日	平成19年3月21日 平成20年3月20日
売 上 高		1,133,919	2,000,000
営 業 利 益		△7,717	5,000
経 常 利 益		4,838	5,000
当 期 純 利 益		1,406	3,000

### Ⅳ 資金及び借入金の状況

#### (1) 現金及び預金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第10期 第1四半期 自平成19年3月21日 至平成20年6月20日
現金及び預金の増減額		△89,258
現金及び預金の四半期首残高		202,658
現金及び預金の四半期末残高		113,400

増減の理由：

主たる減少要因としましては税引前当期純損失が6,939千円計上、売上債権増加109,444千円、棚卸資産増加77,346千円、固定資産の取得238,834千円、支払配当金2,660千円が挙げられます。

主たる増加要因としましては、減価償却費及びのれん償却額21,636千円が計上されており、買入債務増加98,237千円、引当金計上4,350千円、長期借入金241,660千円増加が挙げられます。

結果として、89,258千円が減少しました。

#### (2) 短期借入金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第10期 第1四半期 自平成19年3月21日 至平成20年6月20日
短期借入金の増減額		—
短期借入金の四半期首残高		120,000
短期借入金の四半期末残高		120,000

増減の理由：

りそな銀行より120,000千円の短期運転資金を利用しております。

### Ⅴ その他

該当事項はありません。